



受付日：平成27年11月10日
受付番号：HP15-KT168

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
2016/3/18

東京都港区芝5-33-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 川股 孝志



1. 接合金物名称	「くぎ止めハリケンタイ」
2. 試験依頼者	株式会社 カナイ 〒340-0833 埼玉県八潮市西袋717-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	たる木-桁接合部の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	1) 接合金物 「くぎ止めハリケンタイ」2個 材 質: SGHC(JIS G 3302) 寸 法: 50mm×50mm×150mm(外形) t=1.2mm 表面処理: Z27(JIS G 3302) 2) 接合具 たる木側: 「太めくぎ ZN40」3本×2箇所 材 質: SWM-N(JIS G 3532) 寸 法: φ3.33mm L=38.1mm 頭部径φ7.14mm 表面処理: 亜鉛めっき 桁側: 「太めくぎ ZN40」3本×2箇所 材 質: SWM-N(JIS G 3532) 寸 法: φ3.33mm L=38.1mm 頭部径φ7.14mm 表面処理: 亜鉛めっき 3) 軸組材料 たる木材: 38mm×45mm×500mm スギ 無等級材 含水率: 9.5~10.5 % 全乾密度: 0.41~0.48 g/cm ³ 桁材: 105mm×105mm×500mm スギ 無等級材 含水率: 9.0~13.5 % 全乾密度: 0.40~0.44 g/cm ³
6. 試験条件等	たる木と軒桁材は、相互を直交させ、当該接合金物により接合した。 また、については、偏心加力とならないように接合金物を両側に2個取り付けられた仕様とした。 (試験結果は接合部1箇所あたりの数値を示す。)
7. 試験結果	短期基準接合耐力 1.7 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター: 神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成27年11月30日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 宇山 善博

この性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。